

はなみずき

川崎市立南菅中学校
学校だより
2024年10月11日発行
第6号

「後期の学習に向けて」

校長 野島隆行

10月に入り、秋を感じるような過ごしやすい気候になってきました。昨年は気がつかないのですが、正門の坂を登りきったところに彼岸花が一輪咲いていました。ちょうど用務員さんが周りの草をきれいに刈ってくれたので、一際目立ったのかもしれませんが。熱中症を心配した猛暑もやっとピークを過ぎ秋が訪れてきたようです。今月は学級懇談会や3年生進路説明会、合唱コンクールと大勢の保護者の皆様に来校、参観をいただきありがとうございました。学校では前期の生徒たちの学習活動や文化的な活動の成果を後期の活動にも生かしながらさらに生徒たちの成長を支えていきます。

本日、前期の通知表を配布いたしました。評価には「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の三つの観点別学習状況の評価(A^o~C)があり、それら3観点別評価を総括して評定(5~1)が出されています。観点別評価の規準は学習指導要領に示される目標や内容に基づいて設定されています。そうした規準に合わせて授業中の活動の状況やワークシートやレポートの記述内容、実技の達成度や作品の完成度等を分析し、観点ごとに評価します。そして小テストや単元テスト、定期共通学力調査の各観点別問題の解答状況も含めて総合的に評価しています。観点別評価は、他の生徒と比較した評価ではなく、生徒各自が評価規準に対してどの程度の達成状況を示しています。したがって、観点別評価結果を参考にして今後は自分の学習のどのようなところに重点を置いて勉強を進めたらよいかを考えてみるなど後期に向けての学習方法の見直しや新たな目標設定をする判断材料にすることが望ましいことです。各観点別評価規準を設定する学習活動については4月の教育課程説明会の資料に掲載していますのでご参照ください。

通知表配布後には生徒の学習相談時間を設定しています。生徒たちは必要に応じて各教科担任に各自の評価評定で表されるこれまでの成果や課題、課題解決に向けて今後取り組むべきことなどについて質問し、アドバイスを受けています。そうしたアドバイスや通知表の内容を後期からの学習活動に生かしてほしいと思います。

16日からは1年間の折り返しです。これまでの半年間の成果を踏まえ、学習や行事等の活動で生徒たちがますます多くのことを身に着け、成長していくよう、あらためて保護者の皆様のご協力をいただきながら教育活動を進めていきますので、よろしくお願いいたします。



「Brillante」 みんなが輝いた合唱コンクール

10月8日(火)に多摩市民館で、合唱コンクールが行われました。どの学年、どのクラスの生徒たちも美しいピアノ伴奏の中、指揮者に集中し一生懸命歌っていました。1年生は初めての合唱を元気に歌いきりました。2年生は声質も変わり、技能的な上達もあり、ハイレベルな合唱でした。3年生は最高学年として、たいへん魅力的な合唱で、3年間の成長が感じられました。また、今年度は各学年の学年合唱をステージ上で行き、学年の力を結集した迫力ある歌声を披露しました。

